

シスター…?
…クレアさん…

ぐっすり眠ってる…
紅茶に盛った
睡眠薬が効いたんだ…

これ…バレたら
絶対ヤバイよな…

でも俺っ…!
ずっとクレアさんの事…!

だからもう
ガマンできなくて…っ!

いやいやダメだ…!
クレアさんは俺の事信頼して
部屋に上げてくれたのに!

今ならまだ引き返せる…
もしこの先に進んだらもう…!

睡眠薬盛ったんだ…
見るだけ…見るだけなら…!

ムムム…
ゴメン…

うわっ…こっこれが
クレアさんのおまんこ…!

無毛でっるっつるだ…
お肉もぷっくりしてて
めっちゃめっちゃ可愛いっ…!

もわ…

ああ…^{お尻}腰奥から汗ばんだ体臭と
せっけんの匂いが混ざって…

クレアさんのカラダっ…
もっと奥まで知りたいっ…
クレアさんの全部…俺のっ…!

くそっやっぱ無理だ
こんなのガマンできるわけ…!

ああ…クレアさんのナカに
俺が入って…ああっ…！

オオオオオオ

全部入っ…うわっ…！
ちんこそろけそうなくらい
熱くてきつくてっ…気持ちいい…！

俺っ…ほんとにクレアさんと
セックス…っ！

ナカからぬるぬる溢れてきてっ…
クレアさんも感じてるんだ

オオオオオオ
オオオオオオ
オオオオオオ
オオオオオオ

俺のちんこでクレアさんが
気持ちよくなってる…っ！

あのシスターが…クレアさんが
俺の…っ…感じてっ…！

やはりイキネっ…
これマジでヤバイ…っ！

くっ…ナカで出したいっ…
このままクレアさんのナカでっ…！



ああっ…クレアさんっ…！！
イクっ…ナカでっ…！！

クレアさん…クレアっ…！！
好きだクレアっ…イクっ…！！

クレアのナカに
出すっ…から…っ！！

イクっ…あ…っ…
クレ…ア…っ…！！

出てるっ…クレアさんの
ナカに俺の精液っ…く…あ…

精液全部っ…奥にっ…
ああ…っ…

クレアっ…！！

はあっ…はあっ…
ああ…やっちゃった…

中に出したのは
さすがに起きたら気づくよな…

やばいやばいやばいっ…！
バレたらもう二度と
会えないどころか…っ！

そうだ！その時はこの
撮った動画で脅してっ…！

ああくそっ…！
俺…最低だっ…！

なんでこんなこと
やっちゃったんだ…

でもっ…もう後戻りできない…
それでも俺はクレアさんと…っ！

やっぱり俺にはクレアさんを
無理やり犯すなんてできない…!

あっ…クレアさん
起きたんだ…!

んん…あれ…?
わたし眠っちゃってた…?

お茶飲んだらなんか
頭がぼーっとしてきて…

せっかく遊びに来て
くれたのに眠っちゃっ
なんて…ごめんなさい…

ううん平気だよ!ていうかつ…
俺の方こそごめん…!

………?
?

男のひとの前で眠っちゃら
なんて恥ずかしい…っ

でも…一緒にいるとそれくらい
安心しちゃう…っってことかな…

無防備な私に手を出さずに
起きるまで見守ってて
くれたんだもんね…

よかったあ…
私が思った通りのひとで…

誠実で優しく…
私の…いちばん大切な…

うふっ…あはは…

えっどうしたの急に…

ふふ…なんでもないです
なんだか嬉しくなっちゃって

気になるなあ…
教えてくれないの？

だるめ！
私だけの秘密ですっ♡